保険かわら版

保険請求などQ&A

人口腎臓の算定

Q1：J038人工腎臓について、日曜日に計画的な人工腎臓を行った場合、人工腎臓の時間外・休日加算（300点）は算定できるか。また、処置の通則に規定する休日加算（150点以上の処置を行った場合に所定点数の100分の80を加算）はどうか。

A1：日曜日に行った計画的な人工腎臓については、午後５時以降に開始した場合又は午後９時以降に終了した場合でなければ時間外・休日加算（300点）は算定できない。また、処置の通則に規定する休日加算は緊急のために行なった場合に算定できるものであり、計画的な人工腎臓の場合は算定できない。

Q2：祝日に行った計画的な人工腎臓について、時間外・休日加算（300点）は算定できるか。

A２：算定できる。祝日及び年末年始期間（12/29～1/3）に行った計画的な人工腎臓については、日曜日であっても、時間外・休日加算（300点）の対象となる。

歯科は10月1日で一部点数変更

Q3：材料価格の変更で歯科点数表の10月1日改定があるのか？

A３：今回、10月1日適用で一部貴金属の材料価格基準の改定があった。しかし影響の大きい「鋳造用金銀パラジウム合金」の改定はなかった。このため保団連版の「歯科点数早見表」の改定版は発行されていない。24年４月版の5p「支台築造」のメタルコア及び7p「線鉤」の双子鉤と二腕鉤の点数を右下に掲載の表の矢印から先の太字のように修正して、ご使用ください。「歯科保険診療の研究」の該当箇所も同様に修正をお願いします。

なお、改定された歯科用金属は次の２品。歯科用14カラット金合金鉤用線(旧)3,541円→(新)3,788円。歯科鋳造用銀合金第１種 (旧)116円 →(新)109円

10月1日から太字の点数に改定

支台歯築造	メタルコア
大臼歯	237(325)→**234(322)**
前歯・小臼歯	188(263)→**186(261)**

線鉤	14K	双子鉤	二腕鉤（レスト付）
		545→**569**	406→**425**

共済だより

「グループ」と「やまびこ」の配当は？

Q 昨年秋に振込みがあった「グループ生命保険」と「やまびこ共済」の配当は、今年もあるのか？

A グループ生命保険とやまびこ共済、この２つの保険の７月31日までの１年間＝平成23年度の決算が確定していて、今回はグループが29.7%、やまびこは32.5%の配当率となっています。配当は、例年通り10月15日に送金事務手数料を差し引かせていただき、ご加入の皆様に送金の段取りとなっています。掛金支払口座への送金となりますので、後日、通帳にてご確認ください。

税務・経営電話相談

県保険医協会の**税務・経営電話相談**は、顧問税理士の土屋信行氏により、実施しています。

時間と受付電話は、次の通りです。

◆平日の受付時間

10：00～12：00

13：00～16：00

◆受付電話　０２６９-３３-３２６５（しらかば会計事務所）

なお、当日、土屋税理士（写真）が不在の場合には、会員である旨と連絡先を伝言して下さい。その際は、改めて税理士の方から連絡をとらせていただきます。

活動日誌

下記で場所記載なしは長野市で開催又は実施。[ ] 内は担当役員・事務局名で一部に略あり。保団連会議は保団連役職名もあり。

8/22＊県社会保障推進協議会（以下で県社保協）国保部会[宮沢事務局長]

8/24＊関東信越厚生局長野事務所に２件の要望書を提出し懇談[鈴木会長,宮沢事務局長]

8/27＊保険医年金生保打ち合わせ会議[原事務局員]

8/28＊常任理事会（理事会便り参照）

8/30＊保団連歯科医療改革提言取りまとめ会議が東京で[市川理事]

9/1＊「在宅医療点数の手引」の校正作業が京都で[増田事務局員]

9/2＊保団連地域医療対策部会,「今日からできる歯科訪問診療」編集会が東京で[市川理事,奥山部員ほか] *指導・監査・処分改善のための健康保険法改正研究会ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑが東京で[鈴木会長,宮沢事務局長]

9/6＊福祉医療給付の改善を進める会で県健康福祉部福祉政策課と懇談[宮沢事務局長]

9/7＊県社保協事務局会議[宮沢事務局長] *福祉医療の改善を進める会事務局会議[同上]

9/9＊保団連理事会[市川,中島理事,宮沢事務局長] *保団連臨時大会[同上,鈴木会長,大石常任理事]

9/10＊「いのち」を守る共同行動推進本部が来訪

9/11＊歯科部会を長野松本佐久飯田４地区電話会議で[鈴木会長,市川,宮沢副会長,池上,大石,奥山,小塚,後藤,河野,布山,林常任理事,下條理事,久根下,長谷川,西島部員ほか]

9/13＊保険で良い歯科医療を全国連絡会が東京で[鈴木会長]電話で参加[三田事務局員]

9/14＊県社保協常任幹事会[宮沢事務局長]

9/15-16＊保団連病院有床診ｾﾐﾅｰが東京で[井出事務局員]

9/16＊窓口無料化をめざす県民ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑが松本で[鈴木会長,林常任理事,宮沢事務局長ほか]

9/17＊関東信越ﾌﾞﾛｯｸ指導監査対策担当者会議が千葉県市川で[宮沢事務局長増田事務局員]

9/18＊「10.17国民集会」の関係で県下の医師会と歯科医師会に賛同依頼の文書発送

原稿募集！ ★医療・社会保障全般、時局問題等の論評や意見、学会報告、書評、スポーツ、趣味、フォトエッセイなど幅広く原稿を募集中！ ★院所や地域での活動を紹介できる「会員広報室」欄もあり。★原稿等は１面題字左の本紙発行元まで郵送、ファクシミリ、メール等で。掲載分には図書カード２千円贈呈。

理事会便り

8/28の討議と決定等

19:40～22:00 長野松本佐久飯田を結ぶ電話会議で開催. 出席役員:鈴木会長、市川,中島,矢崎副会長、池上,大石,奥山,後藤,花岡.林,三田各常任理事、議長:布山常任理事

■７月～８月の会務報告

◇会員数…8/1現在1,344名で7月中は入会6名、退会2名の実増4名。◇グループ保険の普及状況…昨年比で増加し、全体では目標の6億円を達成。加入者数は次回報告。◇保険医年金募集計画…募集は9月より。生保打ち合わせ会議において全体で月払い600口の目標で取り組む旨を報告。◇6月度会計報告…6月度の単月収支のマイナスは賞与支払、労働保険料の年払いが影響した旨報告。

◆保険委員会からの報告と委員の承認…①23年度個別指導の指摘事項について機関紙での情報提供、②縦覧・突合点検についてのアンケートの実施、③基金、国保連合会への要請、④説明会の開催計画等一を決めたこと。また本県で弁護士帯同の実例の報告があった。オブザーバー参加の磯村会員を委員として承認した。

■医療運動での討議と決定

1.医療情勢並びに一体改革関連法案成立後の運動対策…一体改革関連法案の8/10可決に対し8/11に会長抗議声明を発表したことを報告。法案成立後の秋からの運動対策について討議があり、①学習・宣伝活動をし患者署名が中心の活動になる②窓口で説明するためにも署名やパンフレットを作成する場合には医療の項目を絞るなど工夫が必要③保団連作成の宣伝物の内容をみながら協会独自の宣伝物・署名用紙を作成することも検討する④消費税については医療機関の損税問題で会員署名を検討する⑤消費税が実際引き上げとなるまでの運動、国民会議への働きかけなどが重要-----等の意見が出され、今後具体化していく。

2.指導・監査問題 (1)行政資料の不開示不服請求…不開示問題では6月に不服申請をしたが、8/24に鈴木会長と厚生局長野事務所所長で懇談、一連の経過報告説明と厚生局の解釈の誤りについて謝罪があり、引き続き懇談の場を設けることなどを確認したことから、今回の不服申請については取下げる。なお経過は機関紙を通じ会員に知らせる。(2)文書要望提出の定時報告の改善等の要望について…①定時報告で届出書の出し直しに近い書類の準備は長野県だけであること、現場の事務の煩雑さなどを指摘し改善を訴えたが、長野事務所からは厚生局管内で統一運用を検討しており、その中で対応したいとの回答に留まったことを踏まえ、来年度に状況を把握しつつ改善されないようであれば改善を求めていく。②集団指導と通知される診療報酬改定説明会の表現の見直しについては厚生局管内統一の表現であるという回答のため、統一運用として表現を改めることを申し入れた。

(3)健康保険法改正研究会の第1回シンポジウムについて案内。

■保団連休保制度移行への対応（臨時大会9/7に向けた協議）

臨時大会の代表は鈴木会長、大石共済制度運営委員に決定。議案のポイントの報告があり、議案及びに保団連休保の実施主体が一般社団法人となることへの対応に討議、次の通り発言を決める。①代理店を協同組合でも可能とすることを求める。②給付満了者を強制脱退させることには、過去の加入事例からも反対し、保険料を減額し継続できるように意見を上げる。③保団連がいままで主張してきた適用除外の運動について今後どうするのかを聞く。

また休業保障が制度移行して募集を開始する場合、開業医休業保障制度との二本立てになることから会員への募集・宣伝活動をどうするか等も協議。

■長野県保険医会館建設について

進捗状況…9/25引渡し、9/29-30で引越しで準備を進めている。住居表示は〒380―0928　長野市若里1―5―26となる旨の報告あり。移転に伴う費用引越し費用、電話工事、家具・設備等の入れ替えについては、保証金の返還金（176万円）の範囲内とし、補正予算で対応する。保険医会館完成の祝賀会を会費制で10/8（月・祝）午後3時～5時に行う。

長野県保険医協会の会員数 9月1日現在1,344人（医科737、歯科607）